

平成 24 年度 第 2 回 JBA 公認コーチリフレッシュ研修会

開 催 要 項

下記のとおり JBA 公認コーチ対象の更新研修会を開催します。

1. 目的：公認スポーツ指導者(コーチ)の資質向上を図り、バスケットボール競技の技術の向上及び普及振興に資すること、並びに指導者相互の情報交換を図ることを目的に開催する。
2. 日時：2月16日(土) 8:30~16:30 (午前の部 8:00~・午後の部 13:00~の受付になります。) 午前 8:30~11:30・午後 13:30~16:30 午前午後のどちらかの受講で 2 ポイント加算されます。(1日受講しても 2 ポイントです。) 当日の申し込みは行いませんので、TeamJBA より各自申し込んでください。(詳細については下記参照)
3. 場所：具志川高等学校体育館 2階ギャラリーからの見学になります。
4. 対象者：平成 23 年度までに JAB 公認コーチ資格を有する者及び 23 年度登録手続き完了者。資格保有者以外はご遠慮ください。
5. 内容：JBA 公認コーチ養成講習会において行われる基本技術の習得方法や技術指導のポイントを学ぶ
6. 講師：佐藤 久夫 (さとう ひさお)

宮城県仙台市出身。日本体育大学卒業後、宮城県内の公立高校で女子 10 年間、男子 4 年間の指導を経て 86 年に母校の仙台高校に赴任。以来チームを常に全国上位に導き、99 年のウインターカップで初の全国制覇。2000 年は国体とウインターカップの 2 冠に輝いた。96 年~02 年までは U-18 日本代表ヘッドコーチも務める。02 年には仙台高校を退職し日本協会本部付専任コーチとなり、エンデバー制度の一貫指導システムを作成。現在は仙台大学教授として「コーチング特論」の講義を受け持ち明成高校のコーチとして指導を続けている。創部 5 年目にして 2009 年ウインターカップでは優勝を遂げ、2010 年沖縄インターハイでは準優勝の成績を残している。また去った 8 月 14 日~27 日まで開催されていた第 22 回 FIBA ASIA U-18 男子選手権大会ではヘッドコーチとして日本代表の指揮を執っていました。

7. 参加費：無料。但し、コーチ証の提示が必要になります。(筆記用具持参をお願いします。)

8. 申込み方法：(申込み方法が変わりました。必ず Team

JBA にて各自で申込をしてください。)

Team JBA マイページの「講習・研修会一覧」リンクをクリックして今回の研修会の「平成 24 年度 第 2 回 JBA リフレッシュ研修会」から操作手順に従って必要事項を入力して下さい。入力完了で受け付け完了となります。受講終了後に 2 ポイントが加算されます。

参考資料：Team JBA (日本バスケットボール協会 会員登録管理システム 受講管理システム申込者用ガイド (2011/11/29 版))

受付確認後、キャンセル等も Team JBA マイページ「講習・研修会一覧」で行うことができます。

受付開始：平成 25 年 1 月 8 日（火） 8:00 から
受付終了：平成 25 年 2 月 15 日（金） 22:00 まで

9. 義務研修ポイント取得について：3 時間の受講で 2 ポイント取得になります。

【参考資料】日本バスケットボール協会HPより抜粋

<登録有効期間>

第 6 条 登録有効期間は、1 年間（4 月～翌年 3 月）とする。但し、JBA 公認 E - 1 級コーチについては 4 年間、JBA 公認 E - 2 級コーチについては有効期間を設けないものとする。

2. 前項の更新にあたっては、過去 4 年間のうちに JBA 又は都道府県協会、日本体育協会が主催する研修会に参加し、所定のポイントを獲得しなければならない。

3. 有効期間内に、更新を行わない場合には、コーチライセンスを失う。但し、JBA が特に認めた場合は、期間を過ぎても登録することができる。

<リフレッシュ研修>

第 7 条 コーチライセンス取得者（JBA 公認 E - 1 級コーチ、JBA 公認 E - 2 級コーチを除く）は、JBA 又は都道府県協会の定めるリフレッシュ研修を受講することによって、指導者としてのレベルアップに努めなければならない。また、リフレッシュ研修はポイント制とし、所定のポイントを獲得しなければならない。

2. ポイントの有効期限は 4 年間とし、更新の際に必要なポイントは 2 ポイントとする。但し、コーチライセンス取得後 3 回目の更新まではポイントの獲得を免除する。

3. リフレッシュ研修のポイントは以下のとおりとする。

(1) 1. 5 時間の講習会：1 ポイント

(2) 3 時間の講習会：2 ポイント

(3) JBA 又は都道府県協会が指定する試合観戦及びレポート提出：1 ポイント

4. 次の要件を満たすコーチは、ポイントが加算される。

(1) 各カテゴリー日本代表チームのコーチングスタッフ：1 ポイント/年

(2) エンデバーコーチングスタッフ：1 ポイント/年

(3) コーチ養成講習会及びリフレッシュ研修の講師：1 ポイント/1 回

(4) 過去 4 年間継続して任意のチーム指導に当たっていた場合：1 ポイント/4 年

義務研修について

※義務研修（リフレッシュ研修）…4 年間で合計 2 ポイントを取得するリフレッシュ研修会等を受講することが義務付けられています。研修会等のご案内は（JBA や県バスケットボール協会より）年に数回通知がありますが、その全ての義務研修（リフレッシュ研修）等を必ず受講しなければならないということではございません。 また当然のように義務研修（リフレッシュ研修）の多数の参加も可能です。